

SuMPO

# Certificate of Verification

申請者：一般社団法人日本自動車工業会  
環境技術・政策委員会環境政策部会 LCA分科会

一般社団法人サステナブル経営推進機構は、レビュー対象である「日本自動車工業会による自動車製品のカーボンフットプリントガイドライン - 2024年版」に対して、以下に記載する範囲に基づきクリティカルレビューを実施し、妥当である事を証明します。

## 【クリティカルレビューの対象】

日本自動車工業会による自動車製品のカーボンフットプリントガイドライン - 2024年版

## 【クリティカルレビューの対象とするスコープ】

- 今回のレビュー対象であるLCA算定ガイドラインが、参照した国際規格「ISO14040(2006), ISO14044(2006)及びISO14067(2018)」に矛盾しないこと
- 今回のレビュー対象であるLCA算定ガイドラインで参照した二次データが合理的であること
- 今回のレビュー対象であるLCA算定ガイドラインが、科学的及び技術的に妥当であること

## 【クリティカルレビューパネル実施日】

2024年8月5日

一般社団法人サステナブル経営推進機構

代表理事 壁谷 武久

クリティカルレビュー委員会

委員長 伊坪 徳宏  
早稲田大学

# 日本自動車工業会による自動車製品のカーボンフットプリントガイドライン - 2024年版に対するクリティカルレビュー文書

## クリティカルレビューパネル

委員長：早稲田大学

伊坪 徳宏



委員：立命館大学

中野 勝行



委員：一般財団法人日本自動車研究所

鈴木 徹也



### 1. クリティカルレビューの対象

日本自動車工業会による自動車製品のカーボンフットプリントガイドライン - 2024年版

(以下、「ガイドライン」という。)

- ・作成者：一般社団法人日本自動車工業会 環境技術・政策委員会 環境政策部会 LCA分科会
- ・作成年月：2024年8月

### 2. クリティカルレビューの対象とするスコープ

- ① 今回のレビュー対象であるガイドラインが参照した国際規格「ISO14040:2006, ISO14044:2006及びISO14067:2018」に矛盾しないこと
- ② 今回のレビュー対象であるガイドラインで参照する二次データが合理的であること
- ③ 今回のレビュー対象であるガイドラインが、科学的及び技術的に妥当であること

### 3. クリティカルレビューのプロセス

2024年8月5日に一般社団法人サステナブル経営推進機構は「クリティカルレビューパネル」を開催し、外部専門家によるクリティカルレビューを実施した。開催に先立って、事前レビューアー（中野 勝行 立命館大学）が本ガイドラインの事前レビューを実施し、この結果の概要をクリティカルレビューパネルに説明した。これを受けて同パネルは、当該ガイドラインについて審議し、クリティカルレビューパネル報告書にまとめた。申請者は、同報告書に基づきガイドラインを修正し、この妥当性を同パネルが確認した。

### 4. 結論

クリティカルレビューパネルは、クリティカルレビュー報告書に記載された全ての修正指摘事項の対応が完了されたことを確認し、本ガイドラインがクリティカルレビューの対象とするスコープに則っているものと判断した。

# Critical Review Statement for Japan Automobile Manufacturers Association, Inc. Carbon Footprint Guideline for Automotive Products – 2024 edition

Applicant: Japan Automobile Manufacturers Association, Inc. (JAMA)

Environmental Technology & Policy Committee Environmental Policy Subcommittee LCA Expert Group

## 1. Subject of Review

JAMA's Carbon Footprint Guideline for Automotive Products – 2024 edition

(hereinafter referred to as "Guideline")

- Author: Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.  
Environmental Technology & Policy Committee Environmental Policy Subcommittee LCA Expert Group
- Date of Creation: August 2024

## 2. Scope of the Critical Review

- Review of the Guideline regarding its consistency with the referenced international standards "ISO14040:2006, ISO14044:2006 and ISO14067:2018".
- Review of the rationale behind the secondary data referred to in the Guideline.
- Review of the scientific and technical validity of the Guideline.

## 3. Critical Review Panel Process

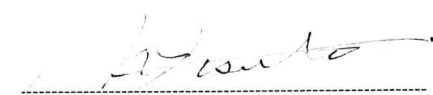
Sustainable Management Promotion Organization (SuMPO) convened a critical review panel on August 5<sup>th</sup>, 2024, and performed a critical review by external experts. A preliminary review of the Guideline was performed by the preliminary reviewer, Katsuyuki Nakano (Assoc. Prof, Ph.D. Ritsumeikan University), and a summary of results were presented to the panel. Based on the preliminary review results, the panel deliberated on the Guideline and summarized its results in the critical review report. The applicant then revised the Guideline based on the critical review report and the panel confirmed the validity of the revision.

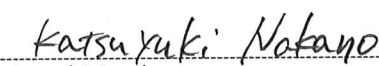
## 4. Conclusion

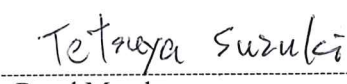
The critical review panel confirms that all the comments in the critical review report have been addressed and concludes that the Guideline was accordance with the scope of the critical review.

Sustainable Management Promotion Organization (SuMPO)

LCA Critical Review Panel

  
Head of Critical Review Panel  
Norihiro Itsubo, Prof, Ph.D.  
Waseda University

  
Panel Member  
Katsuyuki Nakano, Assoc. Prof,  
Ph.D.  
Ritsumeikan University

  
Panel Member  
Tetsuya Suzuki, Senior  
Researcher, Ph.D.  
Japan Automobile Research  
Institute